

あすみが丘

コスモスキッド

I部



千歳地庫
あすみが丘
コスモスキッド
(緑区)

2013年(平成25年)
5月
報知新聞
報知新聞社
東京本社03-5479-1111
〒110-8485 港区港南4-6-49
http://hochi.yomiuri.co.jp
日刊◎報知新聞社
地域限定号外
第7号



本年度最初の公式戦「平成25年緑区春季大会兼市議会議員長杯争奪戦」が3月3日～4月14日まで開催され、I・III部の全18チーム204名の選手が参加し熱戦を展開した。I部「あすみが丘コスモスキッド」、II部「菅田ベアーズ」がそれぞれ優勝を果たした。

I部戦評
I部決勝戦は、ともに準決勝を1点差勝ちの菅田ベアーズとあすみが丘コスモスキッドの対戦となった。ベアーズはコスモスキッドの投手陣に抑えられ本来の力を出せず、0点。一方コスモスキッドは打打がみ合い16安打。打で14点をあげ、圧倒して本年度うれし初優勝を飾った。準優勝に終わった菅田ベアーズは、I部は成らなかった。初戦となったベアーズは、抽選負けを喫した平川アキラは敗者復活を好ゲームで勝ち残り30点。一方コスモスキッドは打打がみ合い16安打。

平成25年緑区春季大会兼市議会議員長杯争奪戦



菅田ベアーズ

II部 菅田ベアーズ

III部

II部戦評
II部決勝戦は、これまで優勝の泉谷メッツと菅田ベアーズの対戦。4回まで両チーム0点で迎えた5回表、菅田のエラーや2本のヒットで東谷が3点先制した。そのまま逃げ切るかと思えたが6回裏菅田の攻撃、四球でランナーを溜めると押し出しやタイムリーヒットで一挙6点を奪い、時間切れとなり菅田ベアーズがうれしい優勝、泉谷メッツは惜しい準優勝となった。



菅田ベアーズ

III部戦評
III部はチーム出場のリーグ戦で行われた。同点抽選2試合を含めすべて僅差の接戦となったが、菅田ベアーズが全勝で準優勝となった。

優勝した。あすみが丘コスモスキッド、泉谷メッツ、あすみが丘ブルーデンスターズの3チームは混戦の1勝2敗で並び、得失点差で泉谷メッツが準優勝となった。

千葉市少年軟式野球協会第37回春季中央大会



憧れのQVCマリンフィールドでメダル授与

を喫したが、泉谷メッツは、2回戦を圧勝。菅田ヘアースも1、2回戦打撃戦を制した。泉谷は準々決勝完封負けでメダルは逃したが今年もベスト8確保となった。

菅田ヘアースは1回戦でサドメツと終盤同点とされ、サドメツに延長となったが、逆転サドメツ勝利でベスト4進出。準決勝も終盤同点となりサドメツに延長で残念なサヨコラ負けとなった。

閉会式は9月3日(祝)QVCマリンフィールドにて行われ、選手憧れの球場でのメダル授与となった。このイベントは、低学年大会開会式で好天のQVCマリンフィールド体験！また閉会式に先立ち午前中には低学年中央大会総開会式が開催されました。このイベントは女子小学6年生7名による司会が恒例で、花見川区が担当。緑区連盟からも7チーム106名が参加し、記念撮影、保護者兄弟会、めくランド体験、ティール大会等、雲ひかない好天の中、QVCマリンフィールドを満喫しました。尚、各区予選をそれぞれ行い至32チームが本大会に(抽選会7月14日・本戦開始予定8月25日)に出場し、低学年の頂点を目指します。

千葉市少年軟式野球協会第37回春季中央大会が緑区代表4チームほか全32チームが開催されました。

胸張れ3位 菅田ヘアース

市協会会長杯代表決定戦



泉谷メッツ

小笠原逆転タイムリー
千葉市少年軟式野球協会第37回春季中央大会の緑区少年軟式野球連盟代表チームを決める市協会会長杯代表決定戦の開会式が3月17日(日)平川球場にて開催された。決勝戦は、春季中央大会連続出場8回の泉谷メッツと同7回の菅田ヘアースが快勝で勝ち上がり対戦した。序盤攻め立てたがヘアース、1回裏四球と3番、4番の連打も得点に結びつかず。守るもヘアース先発小栗が3回ピッチャリと抑え、その裏、内野エラーで出て4番森川がセンターオーバールのラン本塁打を先制した。中盤4回泉谷の攻撃、田中の内野安打2盗、3盗から4番吉ライトゴロで1点を返す。5回

表先頭を三振、7番田辺も追い込むが乱れ四球、すかさず2盗3盗で掃きぶると、8番早川がレフト前タイムリーで同点。二死となるが、早川が2盗3盗決めると、一番小笠原が一塁線にタイムリーで逆転とし、これが決勝点となった。ヘアースは6回・7回を3者凡退に抑えながら惜敗。泉谷メッツが優勝で菅田ヘアースが準優勝で春季中央大会へのそれぞれ、

れ9回・8回連続出場を決めた。残る2枠は敗者復活方式で行われ、あすみが丘コスモスキッドが試合連続完封勝ちで2試合連続出場となる。3位メダル獲得で2年連続出場となる。最後の枠は土気グリーンウエーブに逆転勝ちで4年連続を誇る菅田ヘアースに譲り勝った平川ファイターズが2年ぶりの中央大会出場となった。

注目のキッズダンサー Nana

小学4年生のNanaです。幼稚園年中のころからHIP HOPをはじめました。とにかく上手になりました。現在は片道40分かけてすべて憧れていたスタジオに通っています。週に5レッスン受けています。スタジオには有名で上手な先輩が数多くいて、少しも近づきたくて、毎日の自主練は欠かさず。週末にはコンテストを見に行くなどして勉強しています。最近では、オーディションにも挑戦して、ダンススタイルキッズ(DSK)という雑誌のモデルオーディションに合格することができ、4月か

らモデルとしての活動も開始してきて、撮影やショーも経験できて、とても楽しいです。ダンスやモデルを通して、沢山のお友達ができました。とにかくダンスが大好きなので、将来はダンスの先生になりたいです。今習っている(浜田)先生のような先生になりたいです。先月、東京ドイツ村で、7つのスタジオが集結してダンスイベントにも多数出演



ダンスイベントにも多数出演



平川ファイターズ 4位



あすみが丘コスモスキッド 3位

部が無くても3年越しの願い叶った 悲願の団体戦出場

おゆみ野南中

デビュー戦は千葉市ベスト8



おゆみ野南中学校が開校して3年目の春を迎えた。ジュニア時代(小学生)からバドミントンをしてきた子供たちは、分割される県谷中にはなかったバドミントン部を作ったと、開校前から要望してきた。しかしバドミントン部はできず、子供たちにはそれぞれ与えられた選択の中から部活動を選んだ。その中で大森ジュニアバドミントンクラブ出身の橋本は、バレーボール部を続けながら夏の終わりにバドミントンの大会に出場していた。1年生大会ではブロック大会で優勝をしたものの、市大会がバレーボールの大会と重なり、1年生が自分を入れて6人という状況だったため、バレーボールの大会に出場。学校には要望書を出したものの、2年

5月5日の子どもの日、平成25年度春季千葉市民バドミントン大会(年齢別シングルス選手権大会)千葉市バドミントン協会主催千葉市教育委員会後援)が千葉公園体育館で開催され、



橋本個人でV

一般女子シングルス部(学生2人、18人出場)で、おゆみ野南中の橋本が優勝した。学校にバドミントン部がないという環境の中で練習してきた橋本は、色々な人の協力をいただき優勝できたと感謝している。中学生最後の夏を、おゆみ野南中の一員として一杯力を発揮できるように、精進努力したいと思いをこめて感謝の言葉とともに夏に向けての決意を語った。

もバドミントン部はできなかった。春夏秋冬各種大会では、他校の大応援の中での戦い、市大会での表彰、県大会出場と結果を出してきた。3年目を迎える春、再度学校にバドミントン部を作ったというおゆみ野南中が、願いは叶わなかった。しかしこの4月、新1年生4



全日本学生児童 発明くふう展

恩賜記念賞を受賞

ちはら台南中の大屋美結さん

第71回全日本学生児童発明くふう展において市原市立ちはら台南中学校1年(受賞時、ちはら台小学校6年)の大屋美結さんが恩賜記念賞を受賞しました。この賞は全国各地で開催された展覧会に応募があった9529点の作品の中から最高位の賞です。

3月27日に東京の国立科学技術館で表彰式が行われ、常陸宮殿下から賞状を直接授与されました。受賞作品は「ガウスでGO」で、ガウス加速器でスター手回し協力かたむき迷路、トさせた鉄球をゴールまで迷路盤を傾かせながら進む迷路ゲームです。動力は

エコな手回し発電機を使い、二つのモーターを一人がそれぞれ回します。迷路盤の下には軸を取ります。そしてつけたタイヤがあり、その高低差の傾きで鉄球を転がし、二人で協力して高得点ゴールを目指します。一人が息を合わせられるかがポイントで、作品のキーワードは「エコと絆」



美結さんは日本一の賞に驚きながら、これからも喜ばれる発明をしたいそうです。

恩賜記念賞を受賞した大屋美結さん(右)受賞作品「ガウスでGO」手回し協力かたむき迷路

少年拳士が元気に演武

不動禅少林寺拳法・第25回関東地区連盟総本部博龍館千葉大会



不動禅少林寺拳法の第25回関東地区連盟総本部博龍館千葉大会が3月31日、千葉県市原市中央武道館で開催されました。不動禅少林寺流拳法とは中国河南省嵩山「少林寺」に源を発し、680有余年の伝統と歴史を持つ拳法修行団体です。あらゆる武道の源と言われる不動禅少林寺流拳法の教えは、優しく思いやりのある心と、自分自身の身を守るための技を身につけるということです。この大会は、少年部の小・中学生を対象に行われます。当日は関西の本部より駆けつけた拳士たちも参加。大会では師範の模範演武が行われたあとに日頃の修練で得た心と技を、午前中の予選から午後

の決勝まで、競技にそして演武に、元気いっぱい力を発揮しました。

成績は以下の通り。
【相対演練(2名1組)】▽有級1の部(赤黄白) 優勝=大澤湖々・木内海東、準優勝=片岡七海・浜本悠太▽有級2の部(青紫緑) 優勝=浜口良二・嶋崎大地、準優勝=嶋崎真央・岩本華佳▽有段の部(黒) 優勝=岩本心路・南山斗亜、準優勝=松田成悟・加藤和輝
【単演練(独演)】▽有級1の部(赤黄白) 優勝=西園蓮、準優勝=大澤湖々▽有級2の部(青紫緑) 優勝=嶋崎大地、準優勝=山下風音▽有段の部(黒) 優勝=渡辺未羽、準優勝=山下風音
【受け身形】▽小学生の部・優勝=安達美優、準優勝=足立瑞季▽中学生の部・優勝=渡辺未羽、準優勝=松田成悟
【不動拳(1単演練形)】優勝=渡辺未羽、準優勝=松田成悟
【組手試合】▽小学生・優勝=吉田悠人、準優勝=渡辺廉



地域のベストパートナー
を目指す！ YC (読売センター)

YC おゆみ野 ☎043-291-1712	YC あすみが丘 ☎043-294-9773
YC 誉田 ☎043-291-0537	YC 浜野 ☎043-261-6061
YC 都町大宮台 ☎043-233-6238	YC ちはら台 ☎0436-52-2241

読売DoMo新聞
よみうりこどもしんぶん

毎週木曜日発行 月ぎめ 500円

- ①新聞に親しむ習慣作り ★写真いっぱいレイアウト
- ②オールカラー20ページ ★めくりやすいタブロイド判
- ③楽しい学習まんが ★主人公は小学生です!!
- ④1週間のニュースがわかる ★時事ワードを切り抜こう
- ⑤あの「小学館」とコラボ ★大手学習塾「四谷大塚」のページも
- ⑥役立つ英会話のページ ★小学生にイチから教えます

読売新聞・スポーツ報知のご購読お申し込みは、上記YC(読売センター)まで、ご連絡下さい。お待ちしております。